

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

施設名	高松市立りんくうスポーツ公園		
指定管理者	公益財団法人高松市スポーツ協会	施設所管課等	スポーツ振興課
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日(3年間)	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市香南町岡87番地1	業務の概要	施設の維持管理・運営業務 スポーツ教室開催事業
施設の概要	【施設】多目的グラウンド、芝生広場 【職員の状況】無人管理 【開館時間】9:00～21:00 毎週月曜日、年末年始は休園		

	項目名	元年度	30年度	項目名	元年度	30年度
利用状況等	利用者数	54,970 人	28,844 人	スポーツ教室等開催数	1 教室	1 教室
	施設稼働率	62.8 %	38.3 %	スポーツ教室等開催日数	5 日	5 日
	アンケート回収数	8 枚	1 枚	スポーツ教室等参加者数	135 人	109 人
収支状況等	指定管理料	932 千円	2,571 千円			
	収入実績	4,223 千円	3,063 千円			
	支出実績	5,155 千円	5,634 千円			

評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
1 基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理	施設の維持管理を適切に行うため、巡回点検を徹底するとともに、施設安全点検シートに基づく定期点検を実施した。また、緊急時に備え、防災計画等を策定し、職場研修などを通じて全職員に対し、安全管理、危機管理意識の向上を図った。個人情報保護、情報公開に関しては、内部規定を定め、適切に対応した。環境への配慮としては、エコシティにかまつ環境マネジメントシステムに従い、これを徹底した。	A
	②個人情報の保護、情報公開、環境への配慮		
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性	スポーツ教室を開催し、住民にスポーツへの参加を促し、生涯スポーツの推進に寄与した。また、施設の平等な利用を確保するため、「かがわ電子自治体システム」の施設利用申込サービスを適正に運用するとともに、条例、規則、関係法令等を遵守し、公平な利用者サービスを行った。	A
	②平等な利用の確保		
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策	総務・施設管理専門部会、各委員会等において、利用促進、サービス向上等について、積極的に協議・研究を行った。広報・PR活動については、ホームページ、フェイスブック及びツイッターやチラシの配布など積極的に情報提供を行い、利用者が前年度より大幅に増加した。また、スポーツ団体等と相互に協力・連携し、自主事業によるスポーツ教室を開催したほか、近隣住民と相互に協力・連携し、施設の開閉錠、点検等を行った。さらに、施設利用者アンケート(設問数6項目)等を実施し、苦情(4件)への対応を適切に行ったほか、スポーツ教室参加者に対してもアンケートを実施し、高い評価を得た。	A
	②広報・PR対策		
	③企画事業・自主事業		
	④市・関係団体・地域等との連携		
	⑤サービス向上の取組		
	⑥相談・苦情への対応		
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等	常駐の職員は配置せず、定期的に香川総合体育館から職員を派遣し、効率的に管理運営を行った。研修については、職員の意識改革や接遇などの全体研修のほか、各種派遣研修等での専門知識の向上や資格取得に取り組んだ。また、職員の健康診断を定期的に行うなど、就業規則及び労働関係法令の遵守に努めたほか、万一の事故に備え、社会体育施設保険に加入した。予算執行については、事務局で一元管理し、必要な会計監査を受け、適正である旨の報告を受けている。	A
	②教育・研修		
	③就業規則等の遵守		
	④施設運営の健全性の確保		
	⑤損害保険等		
	⑥収支計画と執行管理		
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保・適正な人件費	ホームページ等で広報活動を積極的に行い、収入が前年度より増加した。物件費については、省エネの徹底や、業務委託、施設等の修繕を可能な限り職員で行うなど、経費節減に努めた。常勤職員を置かず、定期的に香川総合体育館でネットワークカメラによる利用状況の確認や適宜、職員を派遣し、施設の開閉錠を近隣住民に依頼することにより、無人管理とすることで、人的、経費的な面で効率的に管理運営を行い、人件費は予算計上していない。また、公益法人会計基準に従い、適正に会計処理を行い、税制面において優遇措置を受けている。	A
	②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点		
	③経営の効率化		
	④合理的な会計制度		

総合評価コメント	総合評価
<p>高松市スポーツ施設の管理運営に関する各種規定に基づき、施設の管理運営は概ね適正に行われている。また、関係資格の取得や職員研修の実施、保険への加入等により、安全管理意識の向上に努めている。さらに、エコシティにかまつ環境マネジメントシステムに基づき、環境に配慮した取り組みも実施している。</p> <p>総務・施設管理専門部会、各委員会等を開催し、利用促進、サービス向上等について、積極的に協議・研究が行われた。また、各スポーツ団体等と協力・連携した自主事業及び大会の開催やホームページ及びフェイスブックの更新やチラシの配布などによる積極的な情報提供等の取組みが行われた結果、前年度に比べ、施設利用者数が増加した。今後とも、スポーツ施設条例及び規則等にとり、市と十分に協議の上、柔軟かつ積極的な対応や、指定管理者側からの自発的な提案などを期待したい。</p> <p>宿泊施設等に積極的に情報提供を行い、合宿等の誘致に努めるなど使用料収入の確保に取り組んだ結果、収入が増加した。また、香川総合体育館からの応援体制、省エネの徹底や業務委託などの経費節減に取り組んだ結果、支出実績が減少した。施設の老朽化が進み、利用者からの改善要望があっても十分な対応ができず、指定管理者側にも苦労が見受けられるが、軽微な修繕を職員が行うなど、苦勞して運営していることが評価でき、今後においても、施設の老朽化等に伴う維持管理コストの増加が想定されるため、市とも協議しながら類似施設の一般的な管理など、より効率的な管理運営を検討していただきたい。</p>	A